

2020年5月20日

生活に必要な外出ができない方100人を支援するため、クラウドファンディングを開始します。 ～大切な家族の代わりに必要な外出支援を～

革新的なヘルスケアサービスをプロデュースして健康的な社会づくりに貢献することをミッションとするケアプロ株式会社（東京都中野区：代表取締役 川添高志、以下ケアプロ）では、新型コロナウイルスの影響で、ご家族や介護サービス等の支援を十分に受けられなくなり、生活に必要な通院や買物さえもできなくなってしまった方々の支援をするため、クラウドファンディングサービス「Readyfor」を通じて、交通医療サービス「ドコケア」 (<https://dococare.com/>) を活用した支援を無償で行うための寄付を呼びかけます。

【プロジェクト概要】

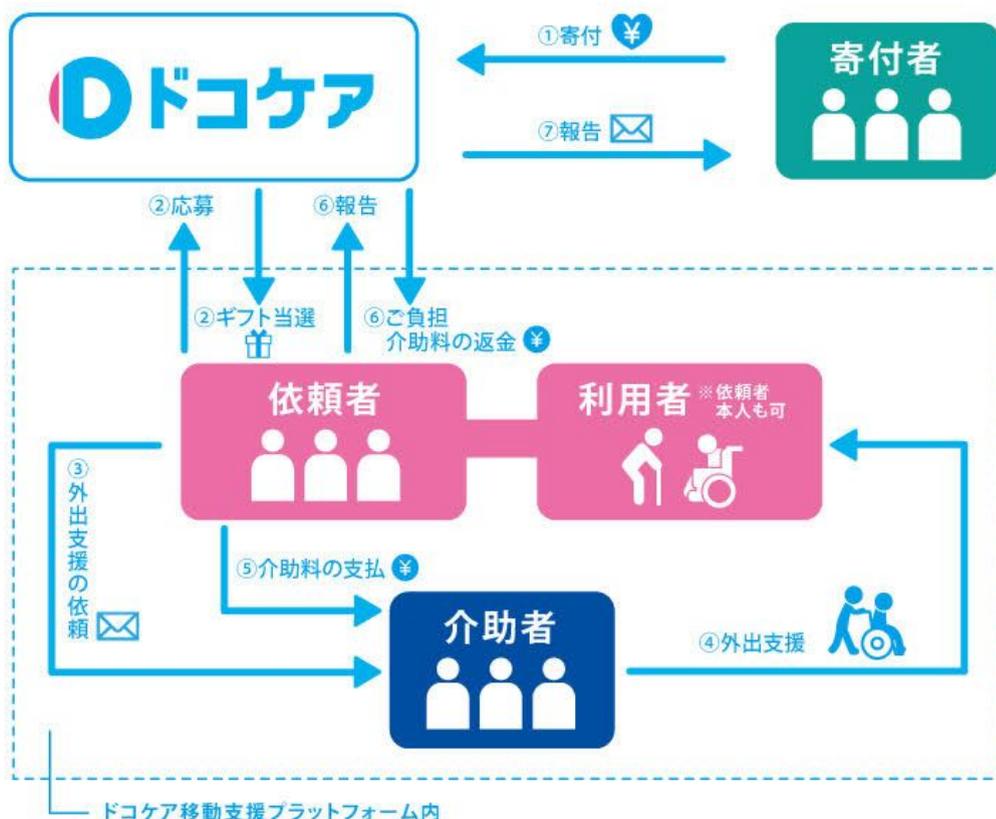
- 寄付募集期間 : 5月20日（水）～6月24日（水）
- 目標金額 : 1,400,000円（100名分）
- 寄付申込URL : <https://readyfor.jp/projects/covid19-dococare>
- 外出支援申込期間 : 寄付達成次第開始 ※当選者100名達成次第終了
- 外出支援申込URL : <https://forms.gle/UTrnFwyEQXDSgMkn8>

寄付申込QRコード



- ※ご家族等の支援が受けられず、社会生活上の困難があることを確認させていただきます
- 外出支援実施期間 : 緊急事態宣言解除後 6月25日（木）～8月31日（月）予定
- ※時期や場所は政府や自治体の要請等を踏まえ、また、感染対策を行なった上で支援します

【プロジェクト概要図】



▼本プロジェクトへの応援メッセージ

「地域の買い物弱者などを支援する仕組み！！社員みんなで応援します！！」
株式会社リコー 執行役員・サステナビリティ推進本部 本部長 鈴木美佳子様

「困難な状況の方々の生活を支える活動に期待します」
慶應義塾大学看護医療学部 教授 深堀 浩樹 様／教授 杉山大典 様／准教授 宮川祥子 様

「一人ひとりが足りないことを補い変える担い手になることが、新しい現実の基準となっていくでしょう」
一般社団法人アショカ・ジャパン代表 渡邊 奈々 様

「助けあい社会を仕組みにする挑戦 応援してます！」
特定非営利活動法人エティック代表理事 宮城 治男 様

「このサービスを通して必要な外出が確保されることを応援します」
WHILL株式会社 代表取締役兼CEO 杉江 理 様

「新しい社会から障害者を取り残されない挑戦、熱烈応援！」
株式会社でいぐにてい 代表取締役 吉田 真一 様

「行きたくてもできない"を"できる"にする専門職のサポートに期待しています！」
参議院議員 石田昌宏 様

▼新型コロナウイルスの影響で、生活に必要な外出もできなくなってしまった方と家族

がんや認知症、精神疾患、脳梗塞、心不全、難病、障がい者、医療的ケア児等の方は、新型コロナウイルスの影響で、今まで以上に外出が困難になっています。そこで、下記のような方や家族の代わりに必要な通院や買物等の外出支援を無償で提供する企画をしました。

- ・都道府県をまたいで実家に帰ることができず、遠くの家族に介護ができない方
- ・日本に介護が必要な家族が居るが、海外に居て介護ができない方
- ・自分自身が濃厚接触者や陽性者となって、家族の介護ができない方
- ・介護事業者の休止で、介護サービスが使えなくなった方
- ・ダブルケアなどで、ストレスがたまり、レスパイトニーズや虐待リスクがある方
- ・外出できず、運動機能や認知機能等が低下してしまっている方
- ・通院が必要だが、遠隔診療では解決しない方
- ・ドライブスルーでPCR検査を受けに行きたいが、自分では運転ができない方

▼介助者について

現在、ドコケアには、全国の看護師等が登録しています。引き続き、全国各地で、Uber eatsのように副業して下さる下記のような方々を募集しています。

- ・訪問看護師や訪問介護士、ケアマネジャー等で、顔なじみの患者や利用者の状態やニーズを把握しており、介助や医療行為ができる方
- ・介護や福祉の事業縮小に伴い、所得が減っているパートタイムの介護福祉関係者
- ・地域の交通弱者や買い物弱者のために支援をしたい医療介護福祉関係の学生
- ・ガイドヘルパーや認知症サポーターの講座で介助技術について学んだ方
- ・副業が認められている看護師や保健師、助産師、介護福祉士、保育士、ケアマネジャー等
- ・車いす等に乗せることができるマイカーをお持ちで、マイカーでの移動支援ができる方

▼マイカー等利用について

いわゆる白タク営業は法律で禁止されています。ただし、子供の預かりや家事・身辺援助の提供が中心となるサービスの提供の一環であり、かつ、運送に対する固有の対価の負担を求めないものであること等の条件を満たす場合は利用可能であると、道路運送法に定められています。

▼ドコケアとは (<https://dococare.com/>)

ドコケアは、「どこでもドア」ならぬ、「どこでもケア」を意味しており、移動に介助が必要な方と、介助者を結びつけるウェブアプリです。自分で予約ができない高齢者や小児が利用する時は、家族や友人等がウェブアプリから依頼します。1時間1,500円からを推奨しており、システム手数料として、利用料金の25%がドコケアの収益となります。収益をもとにクレジット決済の手数料や損害賠償保険料等をドコケアが負担します。



〔ドコケア体験ムービー〕

- 「医療的ケア児と看護師が買い物へ、お母さんの代わりに」

URL : https://youtu.be/nfWe3kZn_rs



- 「心不全やALS、COPDがあっても、生活不活発病を克服したい」

URL : https://youtu.be/Jo_QT-vmYdE



〔メディア掲載・取材に関する問い合わせ先〕

ケアプロ株式会社 交通医療事業部 広報担当 新屋（しんや）、富岡
 問い合わせフォーム <https://forms.gle/hUEXCLpR7eX1GzWE7>
 受付時間・平日9:00-12:00/13:00-18:00（最終受付17:30）

Mail support@dococare.zendesk.com

〔会社概要〕 ケアプロ株式会社 <https://carepro.co.jp/>

理念：革新的なヘルスケアサービスをプロデュースし、健康的な社会づくりに貢献する

設立：2007年12月12日

代表取締役社長：川添 高志（かわぞえ たかし）〔看護師・保健師〕

